



左から中山さん、古澤さん、小島さん

長年の功績を称え4名の調査員が受賞 茨城県統計功労者表彰

令和7年度茨城県統計功労者表彰式が茨城県庁で行われ、長年にわたり各種統計調査の発展に尽力された4名の統計調査員の皆さんが表彰されました。このたびの受賞おめでとうございます。

【県統計協会総裁表彰】

- 小島 生子さん
- 古澤 清さん
- 中山 昇さん
- 染谷 勇人さん

☎ 企画課

地域の防災力向上と団員の安全確保を目指して 宝くじの助成で消防団の防火衣27着を整備

下妻市では、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として実施する「コミュニティ助成事業」を活用し、消防団の防火衣27着を整備しました。コミュニティ助成事業とは、宝くじの受託事業収入を財源に、地域の防災活動などを充実・強化するための助成制度です。防火衣は、火災現場などで熱や炎から身を守るために着用する装備で、団員の安全確保に欠かせないものです。

新しい防火衣の導入により、活動時の安全性が高まり、迅速で確実な消火活動につながります。市は今後も、地域の皆さんの安心につながる体制づくりを進めます。

☎ 消防防災課



左から大和田さん、平間さん、中山教育長

しもつまライオンズクラブが音楽用品やレクリエーション用品を寄贈

しもつまライオンズクラブから、下妻小学校に鍵盤ハーモニカ・マグネットシートを、大宝小学校にレクリエーションパド&ショートテニスとカルタセットが寄贈されました。

今回の寄贈は、同クラブが開催したチャリティーゴルフ大会の参加者の寄付により実現したものです。

贈られた用品は、音楽の授業や体育・休み時間の活動、学級でのレクリエーションなど、子どもたちの学びと交流を広げる場面で大切に活用していきます。温かい善意、ありがとうございました。

☎ 教育総務課



左から菊池市長、イオンリテール(株)永山執行役員

新しい出会いと笑顔が生まれる交流拠点へ イオン株式会社との包括連携協定締結

2月2日、下妻市はイオンモール下妻において、イオン株式会社と包括連携協定*を締結しました。これまでイオンとは、地域の防災力向上に向けた「下妻市総合防災訓練」への協力や、社会福祉の推進として認知症サポーター養成講座への協力、さらに災害時支援に関する協定など、地域課題の解決に取り組んできました。

今回の協定では、地産地消と市産品の販路拡大、地域防災、安全・安心、環境保全とサーキュラーエコノミー（資源循環型経済）、デジタル活用、ヘルス&ウェルネス（健康づくり）など、連携分野を明確化しています。今後も市では、市民サービスの向上と地域の活性化を進めてまいります。

*包括連携協定とは、市と企業が幅広い分野で協力することです。

☎ 企画課

不法投棄を防ぐ見守り活動 平間三男さんが茨城県不法投棄防止功労者表彰

茨城県不法投棄監視員の平間三男さんが、日頃のパトロールで不法投棄を未然に防ぎ、他の監視員の模範となる活動が評価され「茨城県不法投棄防止功労者表彰」を受賞しました。

平間さんは不法投棄を発見した際は、すぐに関係機関へ報告し、早期発見・早期対応につなげてきました。さらに自治会を通じて、ごみの分別を呼びかけるとともに、雑草を減らして見通しをよくし「捨てにくい環境」を保つ工夫も実践し、資源物の盗難も発見次第報告しています。平間さんは、「ごみを0にはできなくても、どれだけ減らせるかが大切。良い環境を次世代につなぎたい」と話していました。受賞おめでとうございます。

☎ 環境課



日頃の地道な監視活動が高く評価されました

公平委員会委員の選任について

よこた よしひろ
横田 芳宏さん(堀籠)

令和7年第4回市議会定例会において、横田芳宏さんが下妻市および下妻地方広域事務組合公平委員会の委員に再任されました。任期は令和8年1月17日から令和12年1月16日までの4年間です。

公平委員会は、職員の給与や勤務時間、その他の勤務条件に関する要求を審査し、必要な措置を講じる重要な役割を担っています。また、職員に対する不利益処分についての不服申立てに対する裁決や決定も行います。

☎ 企画課



公平委員会委員に再任された横田さん